

素子形式	UGR-40	器具番号		製造番号	
------	--------	------	--	------	--

1. 不動作確認

- (1) I_o : ZCT 2次で 最小整定の10000%入力、(V_o : 短絡) で不動作のこと。
(2) V_o : 定格の 0~110% (I_o 開放) で不動作のこと。
(3) V_o : 定格の30%入力, I_o : 最小整定値の1000%にて、位相角を復帰点から 5° 外側とし、 I_o , V_o を交互又は同時に入切し、不動作のこと。

2. 動作値

(1) I_o 要素

$$V_o \text{ 入力} = \text{定格値} \times 30\%, \theta = \text{Lead } 20^\circ$$

整定	1 mA	2 mA	3 mA	4 mA	5 mA
測定値	mA	mA	mA	mA	mA
判定基準	各整定値の±10%以内				

(2) V_o 要素

$$I_o \text{ 入力} = \text{最小整定の} 1000\%, \theta = \text{Lead } 20^\circ$$

整定	10 V	判定基準
測定値	V	整定値の±10%以内

3. 位相特性

$$I_o \text{ 入力} = \text{最小整定の} 1000\%$$

V_o 入力	測定値	判定基準
定格値 × 30%	Lead °	Lead 100° ± 5° 以内
	Lag °	Lag 60° ± 5° 以内
定格値	Lead °	Lead 110° ± 10° 以内
	Lag °	Lag 70° ± 10° 以内

4. 動作時間

入力条件	測定値	判定基準
V_o : 0 → 定格値×30% I_o : 0 → 10mA θ : Lead 20°	s	0.2 ~ 0.3 s 以内

備考

JEC-1201規格適用のZCT (200mA/1~2mA) と組み合わせた場合
 I_o 動作値は200mA±43%程度になります。